

石部南学区

まちづくり協議会広報

平成23年7月15日発行

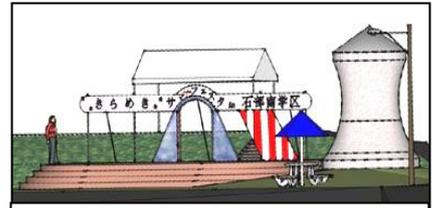
第15号

広報部会

発行：石部南学区まちづくり協議会 湖南市石部南3-5-1 石部南まちづくりセンター内 電話 0748-69-7068

「きらめきサマーフェスタ in 石部南学区」 着々と準備進行中！！

湖南市による地域活性化推進事業「きらめき湖南」に提案し、採択を受けた『きらめきサマーフェスタ in 石部南学区』は、8月7日開催に向け、実行委員による準備が着々と進められています。ペットボトルイルミネーション製作部門、花火レーザー部門、イベント部門、模擬店販売部門等に分かれての、連日作業。サマーフェスタの目玉はなんといっても、ペットボトル1万本によるイルミネーションタワーでしょう。学区民全員参加による手作りのペットボトルタワーは、LEDによる照明が点灯した時、学区民の心がひとつになることでしょう。8月7日は是非ご期待ください。



舞台のイメージ図



きらめきサマーフェスタ in 石部南学区

概要

—生きがい・ふれあい・たすけあい—

日時：8月7日(日) 午後3時～9時 小雨決行

場所：じゅらくの里 <シャトルバス運行>

内容：◇屋外 *内容は一部変更される場合があります

ペットボトル1万個によるイルミネーションタワー
太極拳、盆踊り(江州音頭)、花火レーザーショー

◇ステージ

石部太鼓、よし笛演奏、コーラス、ギター演奏、キッズダンス
フラスバンド、カラオケ、民謡

◇こどもコーナー

ヨーヨー吊り、スーパーボール、輪投げ、すいか割り大会

◇おとしよりコーナー

パターゴルフ大会

◇模擬店販売コーナー

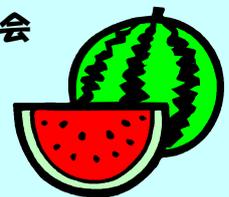
たこ焼き、焼きそば、フランクフルト、ジュース、お茶、ビール
かき氷、コーヒー、綿菓子、ちぢみ焼き、コロケ、ポテト、おでん
みたらし団子、五平餅、うどん、お好み焼き、イカ焼き等(すべて当日販売)

◇作品展示販売コーナー

木工作品、陶芸作品、手芸作品

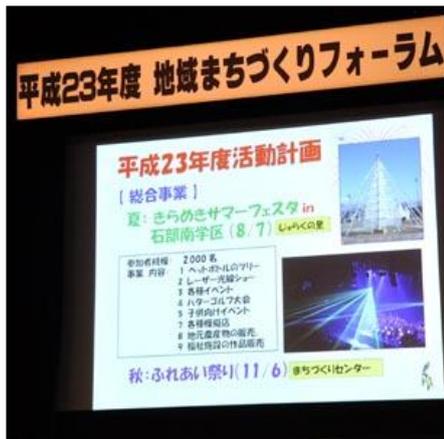
◇農産物販売コーナー

地元野菜、加工食品



地域まちづくりフォーラムに参加

6月11日(土) 午前9時30分より甲西文化ホールにおいて、湖南省主催の地域まちづくりフォーラムが開催されました。石部南学区まちづくり協議会からは市川会長、土居副会長が活動報告されました。菩提寺、および水戸学区の活動報告もあり、後「小さな自治は実現可能か」という四日市大学教授の岩崎恭典さんの基調講演で締めくくられました。



部会活動紹介

生涯学習部会

6月25日、西寺地区で7月16日に行われる「いもち送り」用の松明づくりを実施しました。13名参加により30本の松明を準備しました。



広報部会

5月には広報紙14号を発刊、7月に向けて15号を編集(この号です)。6月12日には、ホームページ作成講習会を実施しました。サマーフェスタの花火レーザーショーを担当、準備中です。



環境部会

サマーフェスタ用花壇づくりを実施。プランターに苗を植え、育成中。



安心安全部会

5月21日を皮切りに、地域防災マップ作りをスタートしました。JWWというCADソフトを使って、地域の地図を落とし込み、生活に密着したハザードマップを作ります。また、サマーフェスタのペットボトルの製作、タワーの設計を担当。6月12日と26日には運営委員、部会員のみなさんでペットボトルの洗浄、穴あけ作業を行いました。



各自治会活動だより

宝来坂区

6月25日(土)宝来坂集会所で七夕飾りづくりを実施しました。総勢20名の参加でした。



各区夏まつり予定

7月30日 石部南区
8月20日 宮の森区
8月21日 宝来坂区

東寺区



6月26日(日)「グランドゴルフ大会」を3年ぶりに開催しました。当日、区内の老若男女20名(小学生から84歳まで)が参加。8ホール2ゲームを2回行い、結果、ホールインワンが続出。天候にも恵まれて参加した人たちは、心地よい汗を流し交流を深めました。

1位: 77 山元茂夫さん、2位: 86 佐藤春夫さん、3位: 86 北村藤四男さん

7月3日(日)には河川愛護月間の行事として各地で河川周辺の草刈りや清掃が実施されました。

西寺・丸山区



石部南区



宝来坂区



石部南学区まちづくり協議会のシンボルマーク 再募集

- ・コンセプト:「石部南学区まちづくり協議会」を象徴するマークとし、簡潔・明瞭・親しみやすいもの。白黒・カラーいずれも可。ただし単色印刷を考慮。
- ・表現方法: A4紙またはデジタル文書(ワード・エクセル・イラストレーター等)
- ・応募資格: 湖南市在住の方、湖南市に通学の小・中・高校生、湖南市に通勤の一般の方
- ・応募方法: 郵送またはメール(info@ishibe-minami.net)
- ・募集期間: **7月21日(木)~8月31日(水)まで(9月1日必着)**
- ・表彰: ①最優秀賞 1名(1万円)②優秀賞 2名(各5千円)③佳作 6名(各2千円)
- ・発表: 石部南学区まちづくり協議会広報紙第17号に掲載予定
- ・募集詳細: 電話または「まちづくり協議会」のホームページをご参照ください
- ・問い合わせ: 電話 0748-69-7068(土日祝をのぞく9時~17時)

石部南学区まちづくり協議会のホームページアドレス
<http://www.ishibe-minami.net/>



雨山に再現された八石教会

郷土の歴史を振り返って

竹内利夫氏著

◆八石教会と大原幽学 その1

湖南省丸山の小高い地に今は山と化した所に荒れ果てた一軒の民家がかろうじて昔の面影を残し、誰も訪れることもないので寂しくひっそりと建っている。その入口に“八石教会所へ是より三町”と示す道標がある。これは何処かに設けられていたものをここに移した道標であると思われる。(脚注)ここは、明治22年に設立された八石教会所である。

寛政9年～安政5年(約200～250年前)幕末の頃、千葉県の出身で農民の指導者として一生を捧げた大原幽学という学者がいた。幽学は、若くして京都や高野山、又山口県周防などで仏教や神道などを学び、近江で易学など多くの学を身に付け日本各地を転々と巡り学問を講義して歩いた。

特に、農民指導に当たっては、組合組織を作り、(先祖株組合と呼んだ)今の“JA”＝農業組合の先駆者である。又、現在全国で進めている農地整理や共同耕作などといった事業をこの時期に指導しており、特に貧しい農村地帯に農法を伝授し村おこしなどに大きく尽力をはたした。幕末の農民指導者として多くの人達から尊敬された。

大原幽学は千葉県・房総半島の香取郡長部村に住み、その地に改心楼という学舎を建て、ここで農民指導だけでなく性理学などを教え生涯をかけた。

幕府からは度々弾圧を受け捕らわれの身となり収監され、安政5年(1856年)自ら命を絶った。

その後、この地・長部村の名主、遠藤良左衛門亮則は大原幽学に師事し幽学の没後、高弟として仕え、二代目教主となりその組織を引き継ぎ農民の指導強化に務められた。時代は幕府から明治政府へと変わったが農民指導をすることに相変わらず政府の圧力があり、それ以上長部村の改心楼において農民指導をする事が出来ず、明治6年7月に病の発症をおこし、門下生4名と共に京都に布教の旅に出たのである。

その途中現在の湖南省夏見の辺りで病が重くなり、石部宿の旅館・八幡屋で石部村の服部仁兵衛の厚い看病を受けられたが、明治6年8月22日、他界された。63歳であった。

同行していた遠藤良左衛門の門下生のうち鈴木利喜太郎(明治12年31歳没)と仁瓶慎則(明治25年66歳没)の二人は幽学が学舎として、また住まいもしていた改心楼とよく似た環境の地を求め服部仁兵衛が青木が上というところ一反余りの相当な広き地を寄進した。二人はそこに遠藤の墓所として葬り、菩提を弔ったのである。二人は死すまで墓守として石部に留まり幽学の教えを伝えたのである。村民には感化されるものも多く出、内貴長兵衛はこの青木が上に教生庵を設けた。石部村の住民は教生庵にて勉学に励み農学の影響を大きく受け、共に学びあったのである。(つづく)

(注 道標は県道草津線との交差点にあったものを、昭和30年代になってから移設された。)



大原 幽学